

令和6年度 学校経営グランドデザイン

《校訓》 やさしく かしく たくましく
【学校教育目標】 確かな学力と気力を備えた子供の育成

《やさしく》
 素直で礼儀正しく思いやりのある子供



《かしく》
 目標をもち、よく考え、進んで学習に励む子供



《たくましく》
 健康でねばり強く、最後までがんばる子供



課題解決に向けた具体策 (※本校の実態, 国・県・市の重点施策等を踏まえて)

《やさしさプラン》
 人権意識・道徳心の育成
 あいさつ・ルール(凡事徹底), コミュニケーション
 【学校評価3.5以上】

《かしこさプラン》
 学力向上
 NRTは【全国偏差値50以上】, 全国学テ,
 鹿学定は【県平均以上】

《たくましさプラン》
 健康安全・体力向上
 体力テストは【県平均クリア】, むし歯治療率【100%】

- 1 基本的な学校生活習慣の確立
 - 凡事徹底, 学習の躰
 - 時と場に応じた適切な言動
- 2 自尊感情, 自己有用感の育成
 - ふれあいタイム(グループエンカウンター等)の工夫
- 3 人権尊重精神の涵養を基盤にした人権・道徳心の育成
 - 「M o m」を基本姿勢にした道徳, 人権教育等の工夫
- 4 読書指導の一層の推進
 - 家庭と連携した読書習慣の確立(読み聞かせ等)
- 5 いじめ, 不登校の未然防止
- 6 「いぶ好きふるさと学」, 小中一貫教育の効果的運用
- 7 保護者への啓発・連携の工夫
 - 学校と連携した基本的生活習慣の確立, 情報モラル等

- 1 基礎学力の定着
 - 授業, 学力向上タイムを中心にした復習時間の確保と補充・個別指導の徹底
- 2 読解力・思考力・表現力等の育成(※重点課題のひとつ)
 - ガイド学習等, 主体的・対話的な学び合いの工夫
 - 応用問題に対応できる力の育成(単元テスト・各学力調査への継続的・計画的取組等)
- 3 テーマ研修の工夫・充実
 - 国語科を中心とした授業力向上(テーマ研修3年目)
 - 新聞活用学習等の工夫
- 4 タブレット(ロイロノート等)の積極的活用(授業, 家庭)
- 5 特別支援教育の一層の推進
 - 保護者, 関係機関との連携

- 1 教科体育の工夫・充実
 - 補強運動の工夫と可能な限りの運動量確保
 - 体力テスト結果を生かした指導法の工夫
- 2 1校1運動(縄跳び)の推進
 - 縄跳び大会(2月)に向けた計画的・継続的な取組
- 3 全学級, 「チャレンジかごしま」への年間を通して計画的・継続的で確実な取組
- 4 むし歯治療啓発の工夫(保護者への意図的な声かけ)
- 5 実行力に結び付く各種訓練の実施(より実際場面を想定した訓練の工夫)
- 6 発達段階に応じた危機管理能力の育成(機を逃さない継続的で子供の心に届く安全指導等)

- ☆ 保護者, 地域, 開聞小・中学校, 関係機関等との連携の工夫
- ☆ 学校応援団及び外部専門家の積極的・計画的活用, 地域伝統芸能(太鼓, 棒踊り)の継承
- ☆ 川尻のよさを生かした特色ある教育活動の工夫(個が生かされた魅力ある学校づくり)

1 本校の主な教育課題

- (1) 確かな学力の定着と思考力・表現力を育む授業づくり
※「学力向上が一番のキャリア教育、「どの子供も自信をもって中学校へ進学」」
- (2) 人権教育を基盤とした将来や生きる力につながるたくましい心と体の育成(気力・体力向上)
- (3) 業務改善の視点に立ったよりよい学校づくり (教育の質の向上)

2 学校経営方針具現化に向けた主な努力点と具体策

- (1) 中学校へつなぐ確かな学力を身に付けた子供の育成
 - ① 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善
例：自分で問題が解けて、友達に学びを説明したり、友達の学びを支援したりできる子供
 - ② 確かな学力の定着
 - ア 国語科を核とした読む力・書く力の向上を図る具体策の共通実践（令和4・5年度のテーマ研修の課題を踏まえ、成果を出す。）
 - イ 学習したことは繰り返さないと忘れる（エビングハウスの忘却曲線）ため、教科や子供の学習状況に応じて柔軟に指導計画を運用し、可能な限り復習・個別指導の時間を確保
 - ウ 学力向上タイムを中心とした定期的・継続的な復習・発展応用問題への取組
 - エ 継続的な漢字検定への取組【全員合格（3～6年生）が目標】
 - ③ 「家庭学習の習慣化」に向けた保護者啓発の工夫
 - ア 家庭学習強調週間の見直し、学級PTA等での啓発（全体・個別）の工夫等
 - ④ ICT活用能力の育成
 - ア 授業での効果的なタブレット（ロイロノート等）活用、子供が学習のまとめ等でパワーポイントを活用したプレゼンテーション学習の推進等
- (2) 「Mom（見つめる・思いをめぐらす・向き合う）」を基本姿勢にした人権教育及び道徳教育の充実
 - ① 道徳、学級活動、アンケート、教育相談、人権週間等のより効果的な運用の工夫
 - ② 年間を通した計画的な皆で遊ぶ日、構成的グループエンカウンター（ふれあいタイム）等の場の工夫
- (3) 計画的・継続的な体力づくりの推進
 - ① 教科体育の工夫
 - ア 体力テスト結果（全体・個別）を生かした指導法の工夫
 - ② 教科体育外での可能な限りの運動量確保
 - ア 「体力アップ！チャレンジかごしま」、1校1運動（縄跳び）への全学級確実な取組
 - イ 朝の自主的な体力づくりの啓発の工夫
- (4) 保健・安全・生徒指導の充実
 - ① 全校体制による機を逃さない生徒指導及び保護者連携の工夫（関係機関との連携）
 - ② 各家庭に応じた保健指導（基本的な生活習慣の確立、むし歯治療等）啓発（声かけ）の工夫
 - ③ 発達段階に応じた危機管理能力の育成（実際を想定したより具体的な訓練実施等）
- (5) 特別支援教育の一層の推進
 - ① 特別な支援を要する子供のよりよい成長に向けた研修の充実
 - ア 保護者、関係機関（巡回相談等）との効果的な連携（専門講師の積極的活用）
- (6) カリキュラム・マネジメントの視点に立った開かれた特色ある学校づくりの推進
 - 「活動のねらいは何か」、「子供にとって本当に有益な活動か」「より効果的な実施方法はないか」等の視点で各行事を見直し、思い切って変える!!
 - 学校だより、HPブログ、新聞投稿等を通した積極的な情報発信
 - 学校応援団及び外部講師の積極的・計画的活用、小中一貫教育の工夫等
- (7) 環境整備（計画的に廃棄、備品の適切な配置、緑化の工夫等）（※整然とした環境づくり）